

## 1月度復習テスト対策問題

4 年

算 数

(時間・・・50 分)

解 答

**1** 次の□にあてはまる数を答えなさい。

次の□にあてはまる数を答えなさい。

$$(1) 18 \times 6 - (\underbrace{43 + 29}_{\begin{array}{c} 72 \\ \hline 9 \end{array}}) \div 8 = \square$$

$$108 - 9 = \underline{\underline{99}}$$

$$(2) 4.375 \div 0.25 - 1\frac{5}{6} \times \frac{3}{11} = \square$$

$$\underbrace{4\frac{3}{8} \div \frac{1}{4}}_{\begin{array}{c} 35 \\ \hline 8 \end{array}} - \frac{11}{6} \times \frac{3}{11} = 17\frac{1}{2} - \frac{1}{2} = \underline{\underline{17}}$$

$$(3) \{ \square + (2.5 - \frac{2}{3}) \} \div \frac{11}{12} = 6$$

$$\underbrace{\frac{5}{2} - \frac{2}{3}}_{\begin{array}{c} 15-4 \\ \hline 6 \end{array}} = \frac{11}{6} \quad \square + \frac{11}{6} = \frac{11}{2}$$

$$= \frac{11}{6} \quad \square = \frac{33-11}{6}$$

$$6 \times \frac{11}{12} = \frac{11}{2} \quad = \frac{11}{\cancel{3}} = \underline{\underline{11}}$$

$$(4) 3.05 \text{ L} - 16 \text{ dL} + 50 \text{ mL} = \square \text{ dL}$$

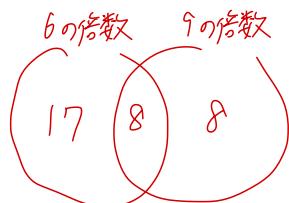
$$30.5 \text{ dL} - 16 \text{ dL} + 0.5 \text{ dL} = \underline{\underline{15}} \text{ dL}$$

(5) 1から150までの整数のうち、6の倍数ですが9の倍数ではない数は全部で □ 個あります。

$$150 \div 6 = 25 \text{コ}$$

$$150 \div 9 = 16 \cdots 6$$

$$150 \div 18 = 8 \cdots 6$$

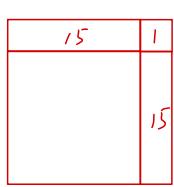


$$\underline{\underline{17}}$$

(6) 百の位を四捨五入して 3000 になる整数のうち、最も小さい整数は □ です。

$$\frac{2500}{\cancel{4}}$$

(7) ご石を正方形の形にぎっしりとならべたところ、14 個ありました。そこで、たてと横を 1 列ずつ増やして正方形を作ろうとしたところ、17 個不足しました。ご石は全部で □ 個あります。



$$(14 + 17 - 1) \div 2 = 15$$

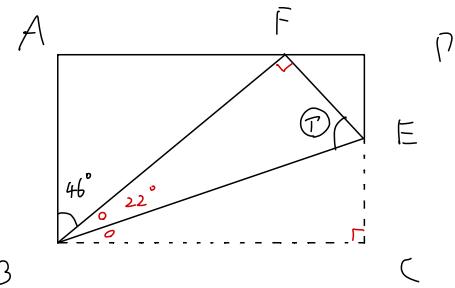
$$15 \times 15 + 14 = \underline{\underline{239}} \cancel{4}$$

$$(16 \times 16 - 17 = 239)$$

(8) 右の図のように、長方形の紙を、頂点 C が辺 AD 上の点 F と重なるように折り返しました。このとき、角アの大きさは □ 度です。

$$(90 - 46) \div 2 = 22$$

$$90 - 22 = \underline{\underline{68}} \cancel{4}$$



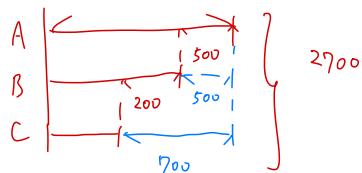
**2** 次の問いに答えなさい。

(1) りんご 2 個とみかん 5 個を買うと 520 円になり、りんご 4 個とみかん 3 個を買うと 620 円になります。このとき、りんご 1 個の値段は何円ですか。

$$\begin{array}{l} 1 \times 2 + 2 \times 5 = 520 \\ 1 \times 4 + 2 \times 3 = 620 \\ \hline 2 \times 7 = 420 \\ 2 \times = 60 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 1 \times 2 + 3 \times 10 = 520 \\ 1 \times 2 = 220 \\ 1 = \underline{\hspace{1cm}} \\ 1 = 110 \text{ 円} \end{array}$$

(2) A さん、B さん、C さんの 3 人は合わせて 2700 円持っています。A さんは B さんより 500 円多く持っていて、C さんは B さんより 200 円少なく持っています。このとき、A さんは何円持っていますか。



$$\begin{array}{l} 2700 + 500 + 700 = 3900 \\ 3900 \div 3 = \underline{\hspace{1cm}} \\ 3900 \div 3 = 1300 \text{ 円} \end{array}$$

(3) 講堂の長いすに生徒が座ります。1 脚に 4 人ずつ座ると、6 人が座れませんでした。そこで、1 脚に 6 人ずつ座り直したところ、使わない長いすがちょうど 3 脚できました。このとき、生徒は全部で何人いますか。

$$\begin{array}{ll} 4 \cdots 4 & 6 \text{ 余} \\ 6 \cdots 6 & 18 \text{ 不} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 24 \div 2 = 12 \text{ 脚} \\ 4 \times 12 + 6 = \underline{\hspace{1cm}} \\ 4 \times 12 + 6 = 54 \text{ 人} \end{array}$$

(4) あるクラスの男子 18 人の算数のテストの平均点は 75 点で、女子 12 人の平均点は 80 点でした。このとき、クラス全体の平均点は何点ですか。

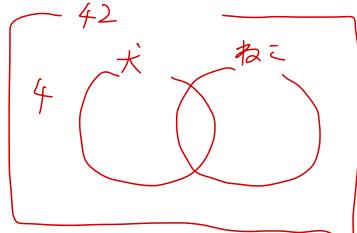
$$(18 \times 75 + 12 \times 80) \div 30 = \underline{\hspace{1cm}}$$

2310

(5) 次郎君は、お皿を運ぶ仕事をしました。お皿を1枚運ぶと40円もらえますが、途中で割ってしまうと、40円もらえないだけでなく、ペナルティとして100円を支払わなくてはなりません。次郎君は200枚のお皿を運び、6600円もらいました。次郎君は何枚のお皿を割ってしまいましたか。

$$\begin{array}{r}
 +40 \quad 0 \quad 200 \quad 199 \\
 -100 \quad X \quad 0 \quad 1 \quad \dots \\
 \hline
 \text{計} \quad 8000 \quad \xrightarrow{-140} \quad 6600 \\
 \hline
 -1400
 \end{array}
 \qquad
 1400 \div 140 = \underline{\underline{10\text{枚}}}$$

(6) 42人のクラスで、犬が好きな人とねこが好きな人を調べました。犬が好きな人は28人、ねこが好きな人は25人で、どちらもきらいな人は4人でした。このとき、犬とねこの両方とも好きな人は何人いますか。



$$28 + 25 - 38 = \underline{\underline{15}}$$

**3** 次の問いに答えなさい。

(1) 電球 A と電球 B があります。A は 3 秒間ついて 1 秒間消えることをくり返し、B は 5 秒間ついて 1 秒間消えることをくり返します。A と B が同時につき始めてから 1 分間の間に、A も B も両方ともついている時間は全部で何秒間ありますか。

○○○×○○○×○○○×

○○○○○×○○○○○×

12 セット

$$60 \div 12 = 5 \text{ セット}$$

$$8 \times 5 = 40 \text{ 秒間}$$

(2) 6 でわると 4 あまり、9 でわると 7 あまる 整数のうち、200 に最も近い整数を求めなさい。  
 い。 2 不足 2 不足

$$\begin{array}{cccc} 16 & 34 & 42 & \dots \\ \downarrow & \downarrow & & \\ +18 & +18 & & \end{array}$$

$$200 \div 18 = 11 \cdots 2$$

$$18 \times 11 = 198 \quad 198 - 2 = \underline{196} \quad 196 + 18 = \underline{214} \quad \underline{\underline{196}}$$

(3) 180 に整数 A をかけると、ある整数の平方数になります。このような整数 A のうち、2 番目に小さい数を求めなさい。

$$180 = 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5$$

1番目 : 5

$$2\text{番目} : 5 \times 2 \times 2 = \underline{\underline{20}}$$

**4** 次の問いに答えなさい。

(1) 時速 45km の自動車で 2 時間 20 分走ると、何 km 進みますか。

$$45 \times \frac{2\frac{1}{3}}{\frac{7}{3}} = \underline{105 \text{ km}}$$

(2) 秒速 25m で走る電車が、45km 離れた駅まで走ります。出発してから駅に到着するまでに何分かかりますか。

$$25 \times 60 = 1500 \text{ m/s}$$

$$45000 \text{ m} \div 1500 \text{ m/s} = \underline{30 \text{ 分}}$$

(3) 家から 2.4km はなれた図書館へ行きます。はじめは分速 60m で 25 分歩き、残りの道のりを分速 150m で走りました。家を出てから図書館に着くまでに、全部で何分かかりましたか。

$$60 \times 25 = 1500$$

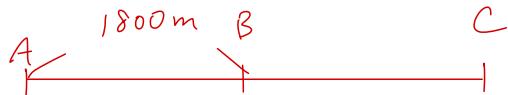
$$2400 - 1500 = 900$$

$$900 \div 150 = 6$$

$$25 + 6 = \underline{31 \text{ 分}}$$

(4) A 町から B 町を通って C 町まで行きます。A 町から B 町までの道のりは 1800m です。たろう君は、午前 9 時に A 町を出発し、分速 60m で B 町に向かいました。B 町に着くと、そこで 20 分間休けいし、その後、分速 80m で C 町に向かったところ、C 町には午前 10 時 35 分に着きました。

このとき、B 町から C 町までの道のりは何 m ですか。



$$1800 \div 60 = 30$$

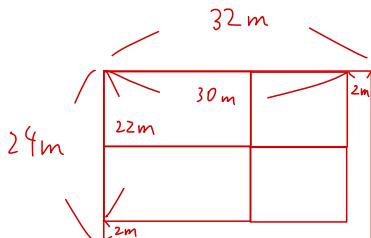
$$\begin{array}{r} 10 : 35 \\ 9 : 00 \\ \hline 1 : 35 \end{array} \Rightarrow 95 \text{ 分} \text{ がかった}$$

$$95 - 30 - 20 = 45$$

$$80 \times 45 = \underline{3600 \text{ m}}$$

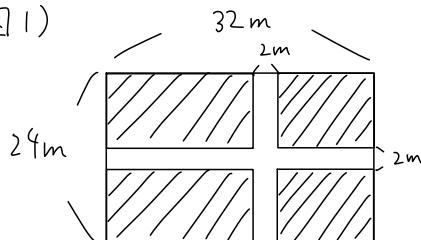
**5** 次の問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

- (1) 右の(図1)は、たて 24m、横 32m の長方形の土地に、はば 2m の道を縦と横に作ったものです。斜線部分の面積の合計は何  $m^2$  ですか。



$$30 \times 22 = \underline{660} m^2$$

(図1)



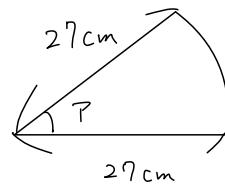
- (2) 右の(図2)は、半径が 27cm のおうぎ形です。周りの長さが 72.84cm のとき、アの角の大きさは何度ですか。

$$72.84 - 54 = 18.84$$

$$\frac{1}{3} \times \cancel{54} \times 3.14 \times \frac{\square}{360} = \underline{18.84}$$

$$\frac{1}{3} \times \cancel{6} \times 3.14$$

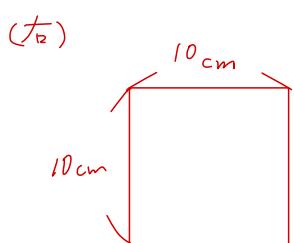
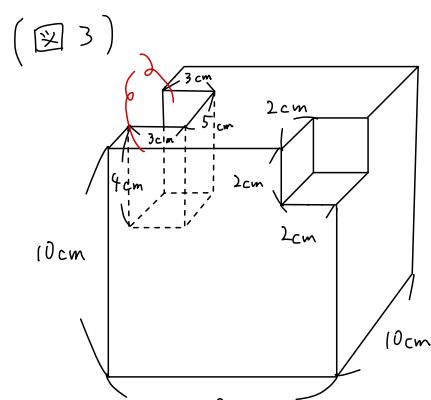
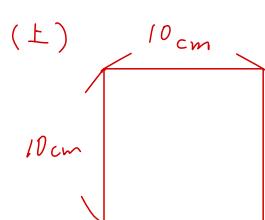
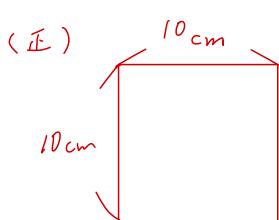
(図2)



$$3 \times \frac{\square}{20} = 6$$

$$\square = 6 \times \frac{20}{3} = \underline{40^\circ}$$

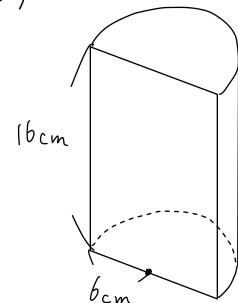
- (3) 右の(図3)は、1辺が 10cm の立方体の角から 1辺が 2cm の立方体を、側面から直方体を切り取りました。このとき、残った立体の表面積は何  $cm^2$  ですか。



$$\underline{600} + \underline{24} = \underline{624} cm^3$$

(4) 右の(図4)は、底面が半円で、高さが16cmの柱体です。この立体の体積は何cm<sup>3</sup>ですか。

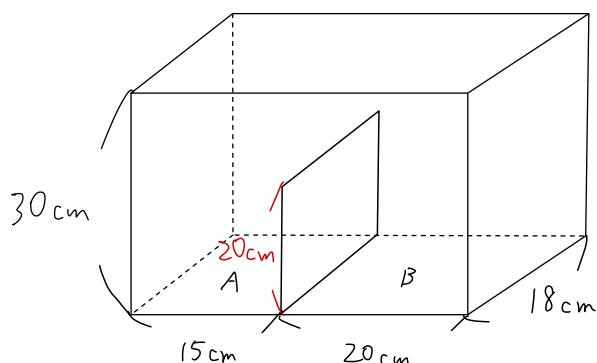
$$6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 16 = \underline{\underline{904.32}}$$



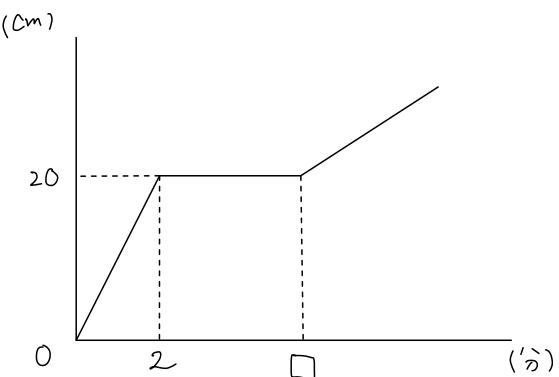
(5) 以下の(図5)のように、高さ30cmの直方体の形をした水そうがあります。中には高さ20cmの仕切りがあり、底面がAとBの2つの部分に分けられています。

この水そうのA側から、1分あたり同じ量の水を入れたところ、水を入れ始めてからの時間と、A側の水面の高さの関係を表したグラフは(図6)のようになりました。  
このとき、グラフの□に当てはまる数を求めなさい。

(図5)



(図6)



$$\frac{15 \times 18 \times 20}{2} = 2700 \cdots (1\text{分間}) \text{ に入る水}$$

$$\frac{20 \times 18 \times \frac{2}{3}}{2700} = \frac{8}{3}$$

$$2 + \frac{8}{3} = \underline{\underline{\frac{14}{3}}}$$

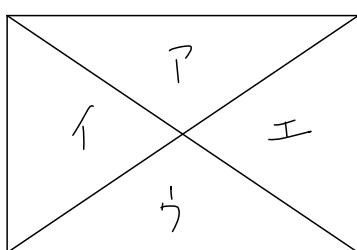
(別解) 横15cmで2分なので、20cmなら  $\frac{8}{3}$  分

$$2 + \frac{8}{3} = \underline{\underline{\frac{14}{3}}}$$

**6** 図のような、長方形を対角線で4つの三角形 ア、イ、ウ、エに分けた形があります。アとウ、イとエは向かい合っており、となり合っていません。

この4つの三角形を、赤、青、黄、緑の4色のペンキを使ってぬり分けます。ただし、となり合う三角形はちがう色になるようにぬるものとします。

これについて、次の問い合わせに答えなさい。



(1) 4色すべてを使うとき、4つの三角形のぬり分け方は全部で何通りありますか。

$$4 \times 3 \times 2 \times 1 = \underline{24\text{通り}}$$

(2) 使わなくてもいい色がある場合、4つの三角形のぬり分け方は全部で何通りありますか。

① 4色 24通り

② 3色



$$4 \times 3 \times 2 \times 2 = \underline{48\text{通り}}$$

③ 2色



$$4 \times 3 = \underline{12\text{通り}}$$

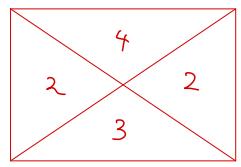
$$24 + 48 + 12 = \underline{84\text{通り}}$$

9

(次ページに別解)

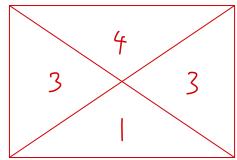
(別解)

① 上下が異なる色のとき、



$$4 \times 3 \times 2 \times 2 = \underline{48\text{ト}}$$

② 上下が同じ色のとき、



$$4 \times 3 \times 3 \times 1 = \underline{36\text{ト}}$$

$$48 + 36 = \underline{84\text{通り}}$$